



大阪経済記者クラブ会員各位

大阪商工会議所と独立行政法人国際協力機構関西センターによる 健康・保健・医療分野の連携覚書の締結について

〔問い合わせ先〕大阪商工会議所 産業部（松浦、松山）

TEL：06-6944-6484

大阪商工会議所は、独立行政法人国際協力機構関西センター（JICA関西）と健康・保健・医療分野における相互の業務連携を進めるため、本日8月5日、連携覚書を締結する。JICA関西が同分野で連携覚書を締結するのは今回が初めて。

JICA関西は、開発途上国の開発ニーズと関西企業の製品・技術をマッチングし、開発途上国の課題解決に繋げる支援をしている。他方、大阪商工会議所は、健康・医療を戦略分野に位置づけ、全国の医療機関における現場ニーズを企業に提示し、製品化までつなげる事業化支援サービスを行っている。

今回の締結を機に、現地医療機関等のニーズ紹介やマッチングの機会が増え、企業の商機拡大が見込まれることで、関西地域の経済活性化につながるとともに、途上国の医療課題解決が加速することが期待される。

- 本会議所は、2003年から全国初の医療機器等開発・事業化支援サービスを提供。全国の医療機関における現場ニーズと異業種や技術のある中小企業とのマッチングを行い、試作品作成から販路拡大まで総合的な事業化支援を行っている。これまでに事業化に繋げた案件は65件にのぼるなど、着実に実績を積み重ねている。
- 一方、JICA関西は、開発途上国の課題解決に繋がる関西企業のSDGsビジネスを支援しており、かねてより保健・医療を重点分野として位置付けている。
- 連携覚書では、健康・保健・医療分野において、開発途上国の課題解決に資する関西地域の健康・保健・医療関連企業の海外進出促進と関西地域の医療産業競争力の強化を図り、開発途上国の課題解決と関西地域の経済活性化を促進することを明記。連携覚書の署名者は、本会議所の宮城勉専務理事とJICA関西の木村出所長。
- なお、本会議所とJICA関西が昨年12月に開催したバングラデシュの病院とのマッチングセミナーでは、病院のニーズに対し企業複数社とのマッチングを実施。すでに医療従事者の教育訓練や遠隔医療などに関する事業化に向けた取り組みが進展するなどの実績があがっている。
- 本日、締結式に続き開催するマッチングセミナーでは、ブラジルの日系病院で求められている医療ニーズを提示し、今後、関心企業とのマッチングを行う。本会議所とJICA関西が面談及び面談後の海外展開に向けた医療機器開発や販売を支援していく。

【連携覚書締結式 及び 海外展開支援マッチングセミナー 開催概要】

日 時：2022年8月5日（金） 締結式：15時00分～15時10分

セミナー：15時10分～17時10分

場 所：大阪商工会議所 4階 401号会議室（大阪市中央区本町橋2-8）

プログラム：

第一部 15：00 締結式 大阪商工会議所 専務理事 宮城 勉
JICA関西 所長 木村 出

第二部 15：10 セミナー ブラジルの日系病院における医療ニーズ提示等

以上